

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	1001
----------	------

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	比治山大学短期大学部		開催方法	■対面（ 本学 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
2. 正式科目名 副題	ひろしま学 ※マツダ財団寄付講義			配当年次	1 年次
				受入学年	
学問分野	番号	41	名称	教養	
3. 担当教員名	山崎 真克（現代文化学部 言語文化学科 教授） 他 2 名				
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2026 年 9 月 23 日（水）～ 2027 年 1 月 27 日（水） 水曜日 13:00 ～ 14:30				
7. 基礎知識の有無	→「基礎知識を必要とする科目」（ ） ○「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	10～15 人	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>第 1 回～第 4 回：ひろしまの歴史文化 【内容】ひろしまの文化財を通して歴史文化を概観します。身近な歴史文化や文化財について考える姿勢を身に付けます。 第 1 回 ひろしまの歴史文化（山口） 第 2 回 厳島神社（山口） 第 3 回 尾道の寺院（山口） 第 4 回 安芸門徒と浄土真宗寺院（山口）</p> <p>第 5 回～第 7 回：ひろしまの産業を学ぶものづくりの歴史【マツダ財団寄付講義】 【内容】ひろしまの「ものづくり」の発展の歴史及び将来展望を、歴史文化背景や地域特性と絡めて考察します。ものづくりについて身近に考え、新たな視点の獲得と自分の将来について考える姿勢を身に付けます。 第 5 回 ひろしまの風土とものづくりの歴史（外部講師・山崎真） 第 6 回 ひろしまの企業の歴史（マツダ「飽くなき挑戦」の歴史）（外部講師・山崎真） 第 7 回 ひろしまのものづくりの将来（外部講師・山崎真）</p> <p>第 8 回～第 11 回：ひろしまの文学 【内容】日本古典文学を中心に、ひろしまに関わる文学作品を通して、文学を創作し、また享受する人々の意識について考える姿勢を身に付けます。 第 8 回 古典和歌にあらわれた「ひろしま」（山崎真） 第 9 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」①「徳大寺厳島詣」「卒塔婆流し」（山崎真） 第 10 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」②「大塔建立」「物怪之沙汰」（山崎真） 第 11 回 近世の「ひろしま」での文芸活動（山崎真）</p> <p>第 12 回～第 15 回：ひろしまの言葉 【内容】ひろしまの言葉（＝ひろしま方言）を共通語や他方言と対照します。ひろしま方言の特徴はどんな点か、他の受講生の回答や自分の内省から考える姿勢を身に付けます。 第 12 回 ひろしまの言葉とは（「方言」はどう研究されてきたか）（刀田） 第 13 回 言語地図を読む 1（広島県内の観察）（刀田） 第 14 回 言語地図を読む 2（他地域との対照）（刀田） 第 15 回 古語に見られる「ひろしまの言葉」（刀田）</p>				
11. 試験・評価方法	レポート（50%）それぞれの分野で課すレポートをすべて提出すること。 その他（50%）予習課題およびコメント・ペーパー等。レポートとあわせて総合的に評価します。				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	テキストは使用しません。必要に応じて、各担当者がプリントを配付します。				
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	<input checked="" type="checkbox"/>
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	<input checked="" type="checkbox"/>